

事務事業評価(事前評価)シート【令和5年度】

主管課(担当名)	消防本部総務課(総務担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	消防団員活動安全化事業	事業番号	12430

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-01	消防・救急体制の充実
	施策目標	市民と行政が一体となった、消防・救急体制が確立したまち	

2 事務事業の目的

目的	消防団員に配備しているデジタルトランシーバー及びバッテリーの更新を行うもの。
成果	災害時における消防団員間の迅速・確実な情報収集及び伝達などにより活動安全化を図る。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	R2							
	R3							
	R4							
	R5	平成25年度に購入したデジタルトランシーバー71台を更新する。						
	R6	令和元年度に購入したデジタルトランシーバー46台分のバッテリーを更新する。						
		(単位:千円)	R2	R3	R4	R5	R6	総事業費
事業費と内訳	事業費				6,024	759	6,783	
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		ふるさと関連基金				6,024	759	6,783
		その他						
	一般財源							
人員(人工)				0.01	0.01	0.02		
職員費(人員×7,455千円)				75	75	150		
総事業費				6,099	834	6,933		
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
	合計/年							

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (R4)	目標値 (R2)	目標値 (R7)
	デジタルトランシーバー	117台	-	117台
			-	
			-	

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	消防団活動の安全化が図られ、市民が安心・安全に生活できる防災体制の構築が期待される。
-------------------	--

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 災害発生時の消防団員の役割は市民からの期待が大きく、ニーズが高い。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 市が消防責任を有しているため。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 災害時、市民サービスの低下を招かないためにも重要である。
エ. 手段の適切性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 災害時、消防団員が安全な活動を図るための手段として、適切である。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 消防体制の強化が目的であり公平性は高い。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 消防団活動の安全化によって、消防体制が強化されるため、本事業の有効性は高い。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【速やかに実施】 災害時における消防団員間の迅速・確実な情報収集及び伝達などにより活動安全化を図るため、速やかに事業推進を図り、消防体制の整備に努められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 消防団活動の安全化を図るため速やかに実施が必要である。

作成年月

令和5年7月